

JST事業参画研究者向け『出産・子育て・介護支援制度』を知っていますか？

あなたの研究継続を応援します

JSTは事業に参画している研究者を対象に出産や育児・介護などのライフイベントがあっても研究を継続できるよう研究費を支援しています。



支援金額は月額最大30万円

基準額30万円に支援月数を乗じた額を上限とします。



申込みのタイミングは毎月

妊娠も介護も前もって計画通りに起こるとは限りません。
本制度は事案の発生したタイミングで申請から1～2カ月で支援開始が可能です。



介護も対象

妊娠から出産の間、そして介護も支援対象です。



男性の申込みも可能

配偶者の妊娠・出産にも対応します。

制度利用者の声



- 勤務時間の制約を補えたと同時に論文や特許に繋がる成果を出せた。
- 支援制度が「負い目」を和らげてくれた。
- 出産前の女性の雇用がマイナスとならないことを象徴する素晴らしい制度。
- 研究・育児両方の面で精神的・身体的な負担を軽減できた。
- 「私も研究室の役に立っている」という気持ちになれた。
- 効率的に研究が進み、グループ全体として大きな成果を得た。

- 育児の支援期間は「妊娠中を含め、子が9歳に達した日以後の最初の3月31日が終了するまで」です。
- 対象事業・プログラム等、詳細はJST事業窓口までお問い合わせください。

